

平成21年4月24日

各 位

上場会社名 日本曹達株式会社  
 代表者 取締役社長 井上 克信  
 (コード番号 4041)  
 問合せ先責任者 総務部長 小沢 史比古  
 (TEL 03-3245-6240)

特別損失の計上並びに業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向に加え、特別損失の額が修正される見込みであること等から通期業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期通期業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回(平成21年3月13日)発表予想(A)	150,000	5,200	10,500	5,400	35.49
今回修正予想(B)	151,000	5,700	12,000	6,700	44.04
増減額(B-A)	1,000	500	1,500	1,300	—
増減率(%)	0.7	9.6	14.3	24.1	—
[ご参考]前期実績(平成20年3月期)	157,561	9,823	10,777	5,155	33.88

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回(平成21年3月13日)発表予想(A)	95,100	4,100	4,500	△700	△4.60
今回修正予想(B)	94,500	4,700	5,600	400	2.63
増減額(B-A)	△600	600	1,100	1,100	—
増減率(%)	△0.6	14.6	24.4	—	—
[ご参考]前期実績(平成20年3月期)	92,881	7,227	7,567	3,537	23.25

(3) 修正の理由

< 個別 >

「化学品事業」を中心とする需要減少により、売上高は前回発表に比べやや減収となるものの、「販売費及び一般管理費」における経費削減や期末の為替差損の減少等による営業外収支の改善等により、営業利益・経常利益は前回発表に比べ増益となる見込みであります。

また、当期純利益につきましても、一部子会社の再建支援のための債務免除等の損失(前回発表2,700百万円⇒今回修正2,504百万円)や投資有価証券評価損(前回発表800百万円⇒今回修正534百万円)が予想より減少すること等により、前回発表に比べ増益となる見込みであります。

< 連結 >

売上高はやや増収となるものの、損益につきましても、個別業績の改善に加え、持分法適用会社の業績が好調に推移しているとともに、上記の子会社に係る固定資産の減損損失(前回発表1,000百万円⇒今回修正843百万円)が予想よりも減少すること等により、前回発表に比べ増益となる見込みであります。

なお、個別業績の修正理由にある債務免除等の損失につきましても、グループ会社間の取引であり、連結業績としては計上されません。

2. 平成21年3月期期末配当予想の修正

(1) 配当予想の修正内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前予想(平成21年3月13日発表)	—	5円00銭	5円00銭
今回修正予想	—	6円00銭	6円00銭
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績(平成20年3月期)	0円00銭	6円00銭	6円00銭

(2) 配当予想の修正の理由

平成21年3月期の期末配当につきましては、前述のとおり通期業績が前予想に比べ改善することから上記のとおり修正することといたします。

[注記事項]

業績予想及び配当予想の数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上